



自分と向き合う夏休みに！～生徒の皆さんへ～



明日から夏休みが始まります。今までやらなければいけないとわかっていながら、自分に甘えてしまっていてできなかったことに、少しでも取り組める44日間にしましょう。日数から言えば、夏休みの44日間はこれまでの登校日72日間の半分以上にあたります。有効に使うと自分にとって大きく成長できる期間になるということを忘れないでください。そのためにも「自分はどうなりたいのか？」と自分と対話して“なりたい自分”を明確にしましょう！それが道しるべとなり、やる気も変わってくるはずです。しかし、成長過程の皆さんですから、家庭や地域で失敗や過ちをおかしてしまうこともあるでしょう。そんなときは家族や地域の方にしっかりと“叱られ”てください。そして、素直に「ごめんなさい」「すみません」と言える人であって欲しいと思います。9月2日、44日間で「これだけはできた」という自信をかばんにつめて、笑顔で登校してくれることを大いに期待しています。

自尊感情を育む声かけを ～保護者の皆様へ～

いつも本校の教育活動に対するご理解・ご協力、誠にありがとうございます。おかげさまで生徒一人ひとりに成長が見られた72日間（授業日）となりました。今後も保護者の皆様の力強いご支援をいただければ幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

さて、明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みとなります。目標に向かって有意義に過ごすことができれば理想的ですが、そういかないこともあるでしょう。そんなときはただ単に叱るのではなく、小さな努力を認め、自己肯定感や自己有用感を高める声かけも効果的であると思われる。そのためにも家庭での役割を与え、責任を持たせることも重要ではないでしょうか。

「どこで負けたか？」ではなく、「どのように負けたか？」・・・



6月29日スタートした市総合体育大会も7月15日で全日程が終了しました。陸上部以外の運動部の生徒にとっては事実上引退前の最後の大会。私も短い時間でしたが、各会場を回り、子どもたちの勇姿を観ることができました。試合に勝って最高の笑顔を見せる選手、負けて悔し涙を流す選手、結果はそれぞれでしたが、全力でプレーする姿はとても感動的でした。今回の大会は全国大会に通じる大会です。そういった意味では“負けない”チームや選手は全国に1つあるいは1人です。故にそれ以外のチームまたは選手は必ずどこかで負けるのです。それは市内大会かもしれないし、県大会かもしれません。しかし、私は「どこで負けたか」よりも、「どのように負けたか」の方が重要ではないかと考えています。さらにもっと言うなら、今回の負けを「今後の生活にどのように活かすか」ではないかと思っています。残念ながら、市内大会で負けてしまったチームや選手はこれまでの取り組みを振り返り、課題を明確にして、次の目標達成のための良い教訓にして欲しいと思っています。そして、湘南ブロック大会に出場する部は引き続き、ベストを尽くして欲しいと思います。次のとおり、大会結果をご紹介します。

- 野球部：ベスト8
- サッカー部：2回戦惜敗
- ソフトボール部：3位
- ソフトテニス部：男子団体6位 女子団体7位
- 剣道部：男子予選惜敗 個人5位、女子団体3位 個人優勝 2位 4位
- バドミントン部：男子団体ベスト8 個人ベスト4 女子団体初戦惜敗



○卓球部：男子団体準優勝、女子団体予選惜敗
○バレーボール部：男子6位、女子ベスト8

○バスケットボール部：男子5位、女子3位



『笑顔で挨拶』をみんなで考えました！

私は学校目標である『笑顔で挨拶』を生徒会活動でも推進できないかと考え、6月の全校評議委員会では生徒会本部役員と各種委員会の委員長に「次回の会議の中で、『笑顔で挨拶』の実現に向けて取り組めることを検討してもらえないか」と伝えました。そして、7月1日に各種委員会が行われたので、その様子を見に各教室を回ったところ、委員長を中心に議題として掲げ、すでに議論していました。私は前向きに検討しているか心配していましたが、杞憂に終わりました。具体的な新たな取り組みとしては、広報委員会では右の写真のようなポスターを作成してくれたり、美化管理委員会では『きれいな教室ランキング』を計画しています。また、3年評議委員会では日常の学校生活の改善を図るための動画を作成し、各クラスで見せていました。今後の生徒会活動に大いに期待したいと思います。



「かめのさわルーム」でおしゃべりしませんか？

本校では、お子様の登校についてお悩みを抱えている保護者の方を対象に、次のような日程・内容で座談会形式の会を開きます。日ごろ、思っていることや考えていること、心配していることなどについて話し合う場です。すでに三者面談等でチラシをお渡ししているご家庭もありますが、本校の保護者であれば、誰でも参加できます。当日、学校からは校長・教頭・各学年の生徒支援部担当職員・スクールカウンセラー等が参加する予定です。事前の申し込みは不要ですので、お時間のある方はお気軽にご参加ください。

1 日時	2024年8月29日(木)	14時～16時(途中からの参加も可)
2 場所	本校 北棟1階「かめのさわルーム」	
3 対象	お子様の登校についてお悩みを抱えている保護者	
4 内容	座談会 ほか	

学校運営協議会で熟議した意見を活かす！

7/5(金)第2回学校運営協議会が開催されました。前回は全校生徒との交流会や全職員との意見交換会を実施しましたが、今回は本校の抱える課題として昨年度から検討している次の3つの課題について議論を重ね、次のようなご意見をいただきました。

①不登校生徒の支援について

- ・現在、かめのさわルームでは4名のスタッフが日替わりで教室に生徒の対応にあたっている。しかし、今後人数が増えたり、個別対応が求められた場合に現スタッフの人数や施設では限界があるので、どう対応したら良いかなど、ご意見をいただいた。→学生ボランティアの活用や仕切りのためのカーテンの設置等



②教職員の働き方改革のために

- ・校外での教員の業務負担を軽減しつつ、より安全な生徒の下校を担保するために →昨年度同様、市民センターを通して社会福祉協議会にテスト期間の下校の見守りを依頼
- ・教職員のメンタルヘルスを保つために →教職員で互いの良さを認め合う機会を設け、自尊感情を高める

③学校教育目標『笑顔で挨拶』の実現に向けて

- ・次回の学校運営協議会において生徒会本部役員との座談会を実施。
- ・学校運営協議会委員の皆様への意見箱の活用



★8組では教室前に七夕に向けて願い事をしたためました！